

友部駅の体制見直しについて 提案を受ける！

1. 実施内容と実施日

- ・水戸統括センター(友部駅)電子連動更新に伴う体制見直し
 ※友部駅については被制御駅とする。
- ・2025年9月21日実施

2. 箇所体制

箇所名	現行					改正					
	変形等	交代	乗務員		合計	変形等	交代	乗務員		合計	
			日勤	泊				日勤	泊		
水戸統括センター	管理	10	6			16	10	6			16
	一般	17	10	6	13	46	16	9	6	13	44

※業務の繁閑等に応じて1日当りの出面数(作業ダイヤ数)を柔軟に設定する。
 ※上長の指示で管理者が一般社員の業務を行うことや一般社員が管理者の業務を行う場合がある。

3. スケジュール(案)

7月			8月			9月			10月
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬
	社員周知 ▼			社員教育				実施日9/21 ★	

※スケジュールについては変更となる場合がある。
 ※必要な教育等は実施する。

主な労使議論

組合:今施策の目的を明らかにすること。

会社:効率的な業務執行体制を構築や生産性の向上、経営体質の抜本的強化に取り組むためである。友部駅の電子連動更新に伴い、輸送業務の体制を1徹1日勤減少する。

組合:友部駅の電子連動更新を行う理由を明らかにすること。

会社:機器の老朽取換の更新に伴い、今後は水戸指令で運転取り扱い業務を行う。友部駅は今後運転取り扱い業務を行わないため、被制御駅となる。

組合:今施策実施に伴い、友部駅や水戸指令に導入する機器や教育内容を明らかにすること。

会社:友部駅は補助制御盤を導入し、副長や一般社員で取り扱うことが予想される社員に教育を行う考えである。水戸指令には新たに制御宅を設置し、水戸線と常磐線の接続や列車順序の整理、信号抑止等を行う予定である。

組合:9月21日実施の理由を明らかにすること。

会社:工事のスケジュールや関係箇所と調整し、9月20日の夜間に工事を行う。9月21日より体制が変更となる。

組合:水戸統括センターの融合と連携の状況を明らかにすること。

会社:水戸駅と友部駅の輸送で相互に業務ができる等、融合と連携は進んでいる状況である。今後も活躍フィールドの拡大を行っていく考えである。

JR東労組水戸地本は組合員・社員の要求をもとに、団体交渉を行います！